

実践ライブラリー：高等部国語 「楽しい招待状を届けよう」



アニメのキャラクターが好き。
文字を書くことは苦手。



正しい文章が書けるようになってほしい。
「やってみたい」と前向きに授業
に取り組んでほしい。

①楽しい招待状...？

招待状に必要な情報を整理してよくある招待状を確認しました。もらって楽しくなる招待状とは？嬉しくなる招待状とは？と尋ね、キャラクターを招待状に貼り、吹き出しで会話しているような招待状を作ることに決定しました。

そこで、教師が準備をしたキャラクターと吹き出し文章を招待状の大枠に並べてイメージの共有を図りました。



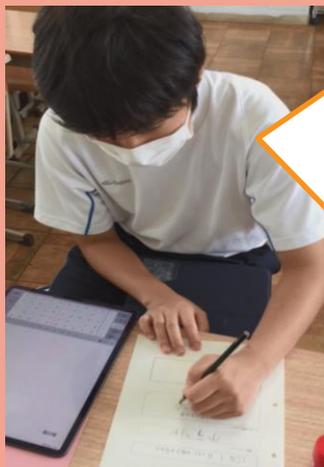
おすすめポイント

あらかじめ生徒の好きなキャラクターを把握し、印刷することでやる気アップ！招待状の大枠もカラフルで明るくなるデザインを採用！

②音声入力って便利！

会話はできるが、文字を書くことに大きな不安を持つ生徒の様子をうけ、タブレットの音声入力の便利さを伝えました。

タブレットに伝えたい文章や言葉を話すことで文章になり、それを写すことで達成感を得られました。タブレットを使用することで前向きに取り組むことができました。



おすすめポイント

音声入力を使ったゲームをした後に利便性に気付けるようにしました。

実際に、書く活動をしてほしかったので、音声入力をした言葉を写すようにしました。もしも、書くことに極度の拒絶があるのであれば、ワークシートに音声入力を直接するようにしてください。

③推しキャラ見つけ♪

タブレットで自分の好きなキャラクターを検索して推しキャラクターとして紹介しました。

おすすめポイント

大型モニターに教師用タブレットをつないでおきます。推しキャラクターが決まったらAir Dropで送ってもらいます。すぐに教室内で共有でき、みんなに紹介したいという気持ちが切れにくいです。

